

文芸小くらがわ

短歌

【石瀬短歌会】

鮎解禁大瀬のやなに行きたれどコロナ
コロナで小売の鮎を

萩原 きしの

山梔子のほのかに匂う宵やみを早苗田
により蛸を待ちぬ

広沢 日出子

今年またチアオイの花のび立ちて誰
かの手により添え木されおり

雨谷 友子

飲み会もオンラインとなり老い我は時
の流れに乗れるや否や

古賀 澄

会うたびに自分のことは自分でと孫に
語るはおのれに語る

浜野和 操

人の手足しぼり魂ぬくコロナ侵すな世
界の崇高な人

久保 悦子

みづみづしいつげの大樹の木下闇さや
にましろし十葉の花

瀧井 幸子

「おばんかた」美しきあいさつしてい
し妣の声きこえたり初夏の夕

渡辺 しな子

また夢が もう沢山だ見たくない解き
放れたい過去のわれから

鈴木 英雄

もういちど母の饅頭はみたしと小麦い
ろづく野に立ち尽す

大久保 富美江

「地獄そば」まがまがしき名もつ花の
薄暮の庭に楚々としており

川崎 邦子

遺言めく一つとてなき夫の座を守り三
年 沙羅双樹咲く

小林 美瑛子

ことのはの樹林にまよふ真夜中に幽か
にきこゆ風鈴の音

泉 三郎

コロナ菌におびえる心さとやまの薫風
うけてなぐさまんとする

大関 登志子

畦道にシロツメ草の花むしろ夕べ散歩
の足をとどめぬ

石田 守子

俚謡

【やぐら俚謡会】

秋の風物田圃の案山市コロナ雀を追い
払う

山もみじ

抜くか染めるか頭の白髪骨は女房にぬ
かれてる

花野 しぐれ

遊ぶ河原につがいの野鳥風も自肅か飛
ぶ仕草

みなの川 遊

すすき河原で待つてるひとへ月よお前
は野暮だねエ

稲葉 建正

計 旨い新米御代りしては後で頼るは体重

田 哲人

俳句

【一般投稿】

草刈りに挑むなりけり夏の陣

長堀 芳江

夕風よ響き伝えて虫の声

友常 小蝶

入所・短期入所・通所リハビリテーション
介護老人保健施設・居宅介護支援事業所

さくらがわ

☎0296-20-6071
URL: <http://www.douaikai.or.jp>

内科・外科・消化器内科・
循環器科・呼吸器科・耳鼻咽喉科

延島クリニック

☎0296-58-5058

お気軽にお電話下さい

見学
随時OKです!

急募 施設ケアマネジャー 入社された方に祝金支給!! 担当:事務長

医療法人 同愛会 介護老人保健施設さくらがわ 〒309-1233 茨城県桜川市東飯田659 ☎0296-20-6071